



千川中学校だより

【教育目標】

深く考え、自ら学ぶ生徒
心あたたかで、礼儀正しい生徒
健康で、たくましい生徒

7月号

令和7年7月18日

豊島区立千川中学校

03-5995-6150

校長 牧野 崇

暑い日の続く中、1学期が終わりました。今年度は、各行事や集会等、生徒が主体となって取り組むことをすすめてきました。上級生・学級委員・生徒会役員・実行委員等が中心となって、よく声を出して取り組んでいました。特に運動会は千中生全員で作り上げた素晴らしい行事となりました。2学期には文化祭、修学旅行、校外学習、生徒会役員選挙等が予定され、その準備をすすめているところですが、今後も実行委員等を中心とした活動をひろげてほしいと願います。保護者の方々、地域の皆さまも学校にいらしていただき、真剣に取り組み、笑顔で活躍する千中生の姿を見ていただければと思います。

としま未来まちづくりチャレンジ授業（3年生）

11日と17日の2日間、豊島区役所の方々による計200分の授業がありました。今年策定されたばかりの豊島区基本構想・基本計画には、安全・安心、子ども・若者、福祉、文化、観光など「7つのまちづくりの方向性」が示されています。それぞれの政策分野に携わる防災危機管理課、健康推進課、文化事業課、環境政策課、都市計画課などの方々が「課長」となってくださって、グループワークで課長に対しよりよいまちづくりに向けたさまざまな提案をして、アドバイスをいただきながら修正し、最後に区に対する中学生としての意見・提案をプレゼンしました。施策や課題を学び、自分たちの提案のデメリットや打開策についても真剣に考え、豊島区への愛着や誇りを感じることもできたようです。



44日間の夏休み、生徒の皆さんは、暑さに慣れるよう、危険な暑さの時間を避けて汗を流す活動をして体調を整えましょう。そしてこの期間にしかできない体験をしてください。テーマを決めて研究に打ち込む、長編小説を読破する、時間のかかる物を作り上げる、部活動で技術を磨き上げる等々。3年生は受験に向けた準備が中心になりますが、リフレッシュすることと、長期の休みにしかできない体験に取り組むことで、ぜひ充実した日々を過ごしてください。9月1日、成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。